

令和 7 年 4 月 2 日

お客様 各位

米子信用金庫

能登半島復興応援定期積金にかかる寄附の実施について

米子信用金庫(理事長 青砥 隆志)は、能登半島地震からの復興支援の一環として、能登半島復興応援定期積金「復興応援積金」を令和7年1月6日から令和7年6月30日まで総額 10 億円の設定契約を行い募集しております。

本定期積金は、信金中央金庫が募集総額の 0.25% を寄附する「能登半島復興応援定期積金」を創設し、昨年10月より本年2月にかけて全国各地の信用金庫に募集を行ったもので、総額2,312億円の契約となりました。

本年3月21日には、募集総額の 0.25% にあたる5億7,800万円に、信金中央金庫からの直接寄附6,000万円を加えた6億3,800万円を、信金中央金庫から、震源地に近く甚大な被害を受けた石川県の6市町(七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町)に均等配分して寄附しました。

本定期積金の趣旨にご賛同いただき、ご協力いただいた皆様の温かい支援のお気持ちに対して、深く感謝申し上げます。

被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

米子信用金庫営業統括部

TEL : 0859-33-1247

2025年3月26日

能登半島地震の被災地に対する寄附の実施について

信金中央金庫（理事長：柴田弘之、以下「信金中金」という。）は、能登半島地震からの復興支援の一環として、募集総額の0.25%を寄附する「能登半島復興応援定期積金」を創設し、昨年10月より本年2月にかけて、全国各地の信用金庫で募集させていただいた結果、皆さまのご協力により、総額2,312億円のご契約をいただきました。

本年3月21日には、募集総額の0.25%にあたる5億7,800万円に、信金中金からの直接寄附6,000万円を加えた6億3,800万円を、信金中金から、震源地に近く、甚大な被害を受けた石川県の6市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）に均等配分して寄附しました。

この定期積金の趣旨にご賛同いただき、ご協力いただいた皆さまの温かい支援のお気持ちに対して、深く感謝申し上げます。

【贈呈式の様子（左：七尾市、右：能登町）】



（左から、興能信用金庫 理事長 田代克弘氏、信金中金 理事長 柴田弘之、七尾市 市長 茶谷義隆氏、のと共栄信用金庫 理事長 鈴木正俊氏）



（左から、信金中金 理事長 柴田弘之、能登町 町長 大森凡世氏、興能信用金庫 理事長 田代克弘氏）

信金中金といたしましては、引き続き、のと共栄信用金庫および興能信用金庫をはじめ信用金庫と連携し、被災地の復旧・復興に向けた取組みを支援して参ります。

被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

〔本件に関するお問い合わせ先〕

信金中央金庫 IR広報室 TEL 03(5202)7700